



専門家監修の、
精巧なシナリオ！

バーチャル空間で、
安全性確保！



災害体験VR^{360°} view

災害体験VR レンタル/リース

01 / 2024



XR / Metaverse & 3DCG
株式会社 白獅子

災害体験VR^{360°} view

『～心理学 × VRで火災による死者をゼロへ～』岡山大学、岡山市消防局、株式会社白獅子との、共同研究から派生したコンロ火災体験 VR を含む災害体験 VR のご案内です。

評価・受賞歴（共同研究）



ジャパン・レジリエンス・アワード

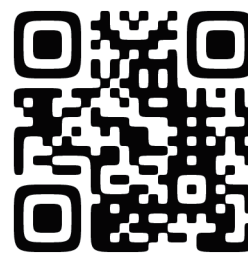
2024

内閣官房 / 国土強靱化計画

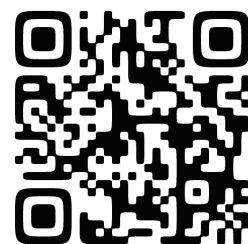
レジリエンスアワード 2024「優秀賞」受賞

「防災・減災 x サステナブル大賞 2024」奨励賞受賞

取材、報道については、こちらからご確認ください。



お客様からのご評価は、こちらからご覧ください。



レンタル / (1日ご使用～) のご案内 災害をリアルなCGで体験!

弊社、災害VRの特徴

「安全、誰でもすぐ使える」

※これまで事故怪我等ゼロで運用しています。

体験者へ説明を簡単に行える事を重視。

※1人 / 2分程度の体験時間です。

ご利用料金

内容 ▶ VR 機器 (コンテンツインストール済み) 1台

金額 ▶ ¥29,000(税別) + 送料、事務手数料 ¥5,000(税別) / 1台 (セッティング等の作業のため)



自治体、研究、教育機関、地域団体、ロータリークラブ、JC 他で多数ご使用いただいております!

以下は、オプション費用になります。

⑤ VR マスク、モニタ、PC 等の備品については、別途お問い合わせください。

⑥ スタッフ派遣費用：準備説明のみ 25,000 円 / 1 人、催し時間内 50,000 円 / 1 人

※ スタッフ派遣時、会場での VR デバイス使用の説明を係の方、来場者の方へ行う場合は、進行管理費が別途発生します。(金額は別途お問い合わせください。)

⑦ 事前講習 (ご来社、オンライン) : 30,000 円 (※通常はマニュアルのみでご対応いただけます。)

⑧ 当日、催し会場への直接持ち込み : 10,000 円 (送料は発生しません。)

ご利用までの流れ



① お問い合わせ



② お見積り



③ 配送



④ 体験



⑤ 返送



防災意識を高め、被害を押しやる行動をとれる準備をしましょう。

災害体験VR



VRでリアルな災害体験。

命を守る行動を身につけよう！

1. 研究背景と目的

災害は突如として生じ、社会に多大な影響を与える事象です。

特に、教育機関と自治体は、そのようなリスクを軽減する責任があります。本研究プロジェクトは、災害に対する理解と予防対策を向上させる目的で災害体験VRを開発しています。

2. 過去の実績と評価

本プロジェクトは多数の自治体と教育機関との共同研究を行い、その有用性と実用性を証明しています。これらの連携は、VR技術が教育と予防において効果的な手段であるという評価を裏付けています。

3. 資源配分の考慮

本研究は商業的な目的を持っていないため、最小限の資源で最大の効果を目指しています。

特に予算制約の下で災害教育を実施したい教育機関や自治体に対し、低コストでの提供を心掛けています。

4. 対象とする利用者層

このプロジェクトは、災害教育とその普及に誠実に取り組む各機関を対象としています。

そのため、本研究の目的に合致しない用途での利用はご遠慮いただいております。

5. 勉強会について

本研究テーマと関連する勉強会も積極的に開催しています。

これらは完全に無償で、販売促進活動とは一切関係ありません。

災害教育の質を向上させたいと考える自治体、教育機関関係者の方からのご相談をお受けしております。

自治体、教育機関向け 「災害体験VR勉強会のご案内」

VRで災害の体験が、どこまで可能なのか？
危険はないのか？
複雑な設定等が必要？
初めてでも直ぐに使えるのか？

→実際に体験していただき、疑問にお応えします。

※自治体、研究機関、企業の防災担当者の方に限ります。



「災害体験VR勉強会のご案内」

勉強会の目的

VR技術を活用して、自治体の課題解決や地域への貢献を目指します。

地域の方とのコミュニケーションや防災教育に、どのようにVRを役立てるか？を共に考えます。

勉強会の内容

- ①VR技術の基礎と活用法、実際のVR体験
- ②災害時のシミュレーション、教育プログラムの事例紹介
- ③質疑応答が含まれます。(約60分)

勉強会の詳細

日時、場所について、参加お申し込みは以下のサイトへアクセスして、フォームよりご連絡ください。
(開催費は無料です。)

無料

※弊社の事業説明、Blogへの掲載等行います。

災害体験VR^{360°} view

開発費用を抑えた、VRコンテンツ開発のご案内。

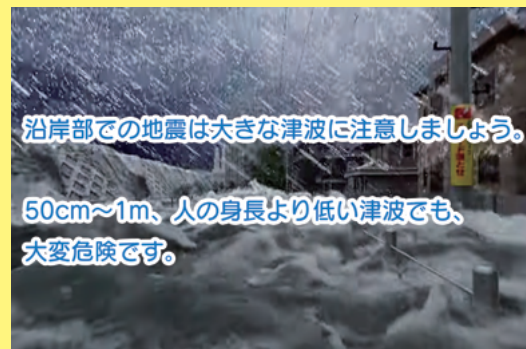
各自治体様、教育機関により防災減災教育における、避難広報教育の内容は異なると考えております。

そこで以下の提案を弊社では行っております。

①既存の災害体験 360° VR 動画



②災害の疑似体験後、異なる広報内容を編集追加



特に災害部分のCG作成(3Dモデリング、リギング、物理演算、レンダリング等)の作業へ、多くの労力に伴う費用が発生します。

既存のVR映像へ異なる広報内容を編集追加することで、費用を押さええます。

■ 具体的に、VR空間で災害を疑似体験した後、「**どういう対策が必要だったか？**」体験したVR360°映像素材を編集し、対策内容を追加します。防災減災、自助共助の意識向上を訴えかけます。



■ 疑似体験直後の指示で、より記憶に残りやすくなります！

■ 費用について

- **追加編集** > 映像素材へ該当箇所の囲み（○等）、文字のテロップ挿入：50,000円（税別）
※ 囲み、テロップ1箇所、映像素材の一時停止（5秒程度まで）
追加編集オプション） 囲み、文字の追加テロップ挿入（1箇所ずつ）：15,000円（税別）～
グラフィックの作成、追加（1箇所）：30,000円（税別）～
- 映像素材の販売（地域での上映用）
 - 映像／1作品：70万円（税別）
 - 映像／3作品：200万円（税別）
 - 映像／5作品：320万円（税別）
 - ※ 地域、組織内でのご使用に限ります。
 - ※ コピー等を行わない様をお願いいたします。
 - ※ 実機へのインストール費用は、15,000円／1台となります。
 - ※ 実機配送は、初回分は送料込みとなります。
 - ※ 一から作る内容ではなく、弊社で作成した災害VR映像の販売になります。
 - ※ 映像作品の著作権は弊社へ帰属します。
 - 他者、他社へレンタル、販売等ご遠慮ください。

災害体験VR^{360°} view

リースプランのご案内

リースサービスの目的

当社のミッションはVR技術を駆使したリアルな災害疑似体験を通じて、より多くの人々に災害への意識を高めてもらい、具体的な対策を学んでいただくことです。

災害VRを使って災害に対する深い理解と準備を促進することを目指し、持続可能な災害教育プログラムの実施を提案します。

詳細

ご相談、お問合せ後▶

担当者がお客様の元へお伺いし、「災害体験VR」のコンテンツの体験説明会を行います。事前にリースについてのご不明点を解消いたします。

契約時▶

賃貸契約書を作成し、契約締結後、リースサービスを開始します。

お支払い▶

サービス開始年度の初めに費用をお振り込みいただきます。



お申し込みからリースサービス開始までの流れ



①お問合せ：メール、電話等で担当者が対応いたします。



②説明会：「災害体験 VR」のご体験、質疑応答を行います。
導入可否をご判断ください。



③書類作成：見積書、契約書、請求書等を作成いたします。



④出荷準備：VR デバイス、災害コンテンツを準備、配送します。



⑤配送：ご指定日時に合わせてお届けします。



⑥ご使用前の説明：スタッフが設置時または最初の催し場所へ同行し、
レクチャーを行います。（オンライン可）



⑦ご使用 **イベント型**：リース用デバイスを催し毎にお使いください。
展示型：設置したリース用デバイスをお使いください。



⑧保守管理：定期的な保守点検を行います。



※機材不具合：同封した返送用伝票を貼り、弊社へご返送ください。
代替機を用意いたします。

お問合せ先



086-236-8869
info@snowlion.jp

イベント型「災害体験 VR リースサービス」



1 概要

私たちが提供するイベント型「災害体験 VR リースサービス」は、自治体、教育機関、企業が年間を通じて災害教育を行うための最適なソリューションです。

このリースサービスは、一度のレンタルと比較して、コストパフォーマンスに優れ、初回の導入レクチャーを含む、レンタルにはないサポートも合わせて提供いたします。

2 提供コンテンツ

貸出ソフトウェアについて ▶

「土砂」「津波」「火災」「地震」の4部のうち、1部をご提供いたします。

※2部以上のコンテンツを必要とされる場合は、ご相談ください。

3 料金プラン／年額

本サービスは1日の催しが1回の使用としてカウントいたします。

VR デバイス <u>2</u> 台	10回／1年、35万円（税込）
	20回／1年、55万円（税込）
	40回／1年、110万円（税込）

※機材配送料は別途発生いたします。

※VR デバイス1台／コンテンツ1部追加の場合、費用が以下となります。

10回プラン /+11万円（税込）、20回プラン /+22万円（税込）、40回プラン /+44万円

※年間または毎月のご使用予定計画を事前にメールにてご連絡いただけます。

リースの場合、機材はその都度ご返却ください。

※送料込みプランもご提案可能です。

※追加でご使用が発生した場合は、その都度レンタルと同様の費用が発生します。

4 期間

4月1日～3月31日まで

※年度途中での契約も承りますので、ご相談ください。



展示型「災害体験 VR リースサービス」



1 概要

私たちが提供する展示型「災害体験 VR リースサービス」は、防災減災教育や避難広報、自助共助の知識を伝えるための展示を必要とされる機関、施設に向けてご提案する防災教育のソリューションです。

地域や組織のニーズに合わせてカスタマイズした弊社オリジナルの「災害体験 VR」をリース展示することによって、高額な初期投資や継続的なメンテナンスの負担の解消を実現します。

2 提供コンテンツ

貸出ソフトウェアについて ▶

「土砂」「津波」「火災」「地震」の4部のうち、1部をご提供いたします。

※2部以上のコンテンツを必要とされる場合は、ご相談ください。

展示に必要なパネル等の提供 ▶

「案内パネル（A3サイズ）」1枚

「操作説明（A3サイズ）」1枚

「安全確認（A3サイズ）」1枚

※ラミネートで加工したものをお渡しいたします。

3 料金プラン／年額

ニーズに合わせたご提案をいたしますので、ご相談ください。

※機材配送料は別途発生いたします。

故障、機材メンテナンスや交換時、ご返送をお願いいたします。

4 期間

4月1日～3月31日

※年度途中で契約させていただいた場合は、初年度は日割りでの費用となります。



XR 応用研究、開発室のご案内

岡山大学病院 BIZEN ラボ Business innovation Zone for ENtrepreneurship

〒700-8558

岡山市北区鹿田町 2-5-1 岡山大学病院鹿田会館（1階）

本社・応用研究室 SK101 / 開発研究室 102



岡山大インキュベータ

〒700-0082

岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大インキュベータ 214 室 管理 / 広報室

